

加入団体の概要

2020-7-27

◎ 名古屋商工会議所

日本最大級の異業種交流展示会「メッセナゴヤ」や「アライアンスパートナー発掘市」などの各種商談会、「支店長交流懇談会」など特色ある交流会の開催により、会社にビジネスマッチング機会を提供します。

◎ 名古屋市「名古屋挑戦型企業塾」

研究会活動や産業展示会への出展などを通じて、代替わり支援、新商品・新技術開発の促進や情報発信力、営業力の強化など、中小企業の事業活動の展開を支援します。

◎ 名古屋市「Nagoya オープンイノベーション研究会」

名古屋工業大学、名古屋市と協力し、オープンイノベーションの有用性を活かし、産学共同研究、産学官連携による国の提案公募型事業への応募案件、ビジネスマッチングなどを創出する場として活動します。活動内容は主に産業界のニーズの高いテーマに関する講演会の開催や名古屋工業大学等の最新特許技術に関する講演会の開催や産学連携で成功している企業の成功事例紹介やテーマごとの分科会の開催・勉強会の開催や見学会の開催などを行います。

◎ 名古屋市「名古屋市中小企業イノベーション創出プロジェクト」

新商品開発や新サービス創出など新事業の進出に意欲のある中小企業の皆様や創業を考えている女性の皆様を対象として、研究会におけるワークショップの開催、コーディネーターによる個別指導などを通じて、課題解決から試作品製作・新商品開発等に至るまで伴走型の支援を行うものです。

◎ 名古屋市「IoT・新技術応用研究会」

全体指導と個別指導に分けています。専門の講師による講演会や IoT 体験講習会等を実施し、会員企業の IoT 参入や ICT 活用を促進します。また技術移転コーディネーター新技術応用について、個別指導として窓口の相談、外部講師と企業の面談のコーディネートや試作品作製・展示会出展の出口を見据えたコーディネートを推進していきます。

◎ 名古屋市「なごや就職応援ナビ」「インターンシップ」

名古屋で働きたい方に向け、就職活動に役立つ情報を届ける支援ポータルサイトです。名古屋市の企業情報や、求人情報、インターンシップ情報の掲載など、各

種コンテンツをご用意し、充実した内容となっています。

◎ **名古屋大学「Synergic Mobility(シナジックモビリティ)研究開発会**

自動運転車両の運行管理を集中・共有化して、「ヒトの移動」のみならず、「サービスの移動」を実現、さらには「実世界データからの価値創造」で社会を支える新しいサービスプラットフォームです。

◎ **名古屋大学「地域中核企業創出支援事業研究会」**

名古屋大学パワーエレクトロニクス研究室のリアルタイムな行事予定や活動紹介です。

◎ **名古屋工業大学大学院小竹教授「イノベーション研究会」**

市場開拓や新商品開発など、新たな事業展開にチャレンジする 名古屋の中小企業 34 社が参加し、イノベーションなどに関する研究会活動や、展示会への共同出展などを行っています。

◎ **名古屋工業大学「地域中核企業創出支援事業研究会」**

地域、研究分野、大学・研究機関、大企業・中堅・中小企業の枠を超えてオープンなプラットフォームにより、基礎的な研究成果や技術情報等を基にして 3~5 年後、10 年後など将来ビジョンを描き、共有し、スピード感を持って基礎研究、応用開発から製品開発に対応できるような、ソフトな基盤を構築し、企業群の裾野の拡大やレベルアップに結びつけていく取り組みをしています。

◎ **愛知県「あいちロボット産業クラスター推進協議会」**

平成 26 年 11 月に「あいちロボット産業クラスター推進協議会」を立ち上げました。医療・介護など様々な各分野で、ロボットの開発側と利用側が開発段階から連携し、新たな技術・製品を創出する取組により、ロボット産業の集積を図り、この地域を世界に誇れるロボット産業拠点として発展させてまいります。

◎ **愛知県「あいち健康長寿産業クラスター推進協議会」**

愛知県では健康長寿産業を振興するため、平成 17 年度に「あいち健康長寿産業クラスター推進協議会」を設置し、産学行政のネットワークづくりを推進しています。ものづくり企業に対し、「医療機器」、「福祉用具」などの分野への参入を促進するため、医療・福祉施設との連携による開発や実証評価、実用化に向けた支援を実施しています。

◎ **愛知県「あいち自動運転推進コンソーシアム」**

コンソーシアムは、企業・大学等と市町村とのマッチング等により、県内各所における自

動運転の実証実験を推進し、将来的には、自動運転に係るイノベーションの誘発により、新たな事業を創出し、オールあいちによる自動運転の社会実装を目指すことを目的に活動していきます。

◎ 愛知県「Aichi-Startup(あいちスタートアップ・エコシステム)」

スタートアップ・エコシステムでは毎年度、関係者との連携を図りながら策定するローリングプランとしていく。また、このローリングプランは、本戦略と同様に、あいちスタートアップ 戦略に賛同した企業、大学、経済団体、支援機関、金融機関、行政で構成される Aichi-Startup 推進ネットワーク会議が策定します。

◎ 愛知県「留学生地域定着・活躍促進事業」

留学生にインターシップのチャンスを提供しております。

◎ 愛知県入札参加資格取得企業

愛知県が企画する事業に参加できる資格を有する企業である認証を取得した企業の証、愛知県の事務局は愛知県会計局調達課。

◎ 国立研究開発法人産業技術総合研究所「イノベーション研究会」

中部センターは、研究実施部門として、無機機能材料研究部門、構造材料研究部門、磁性粉末冶金研究センター及び窒化物半導体先進デバイスオープンイノベーションラボラトリが配置されています。国際産業競争力の強化に寄与することを目的とした研究に取り組むとともに、地域における産学官連携の中核としての機能を果します。

◎ 国立研究開発法人産業技術総合研究所「GaN-OIL」(窒化物半導体先進デバイス)

エネルギー問題解決や高度情報化社会の実現には、半導体機器が省エネルギー性に優れ、高速に動作することが重要です。その中で、従来よりも高性能な半導体の素材として注目されるガリウム(Ga)系の窒化物を使った半導体技術の開発とその発展は、グリーンイノベーションの達成に大きな役割を担うと考えられています。

◎ 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)

「エネルギー・地球環境問題の解決」や「産業技術力の強化」実現に向けた技術開発の推進を通じて、経済産業行政の一翼を担う、国立研究開発法人です。研究者を雇うのではなく、技術開発マネジメント機関として、産学官が有する技術力、研究力を最適に組み合わせ、リスクが高い革新的な技術開発、実証を推進してイノベーションを社会実装することで、社会課題の解決や市場創出を目指します。

その研究機関「オープンイノベーション・ベンチャー創造協議会(JOIC)」に所属

◎ 経済産業省中小企業庁 起業家教育協力事業者

国の起業家推進事業として、スタートアップを目指す経営者を指導する資格を経済産業省中小企業庁から起業家教育協力事業者として講師として認定されている。

◎ 経済産業省中部経済産業局「シニア人材の新しい働き方」

少子高齢化の時代、退職された高齢者の技術を産業社会に活かす国の中事業に認められ、高齢者の新しい働き方改革を模範推進している。

◎ 経済産業省中部経済産業局「開放特許マッチング勉強会」

大企業が取得している貴重な特許を、中小企業に開放し、優れた技術を活かす仕組みを作る勉強会。

◎ 総務省東海総合通信局「オープンイノベーション」

国の諮問機関としてのグローバルに活躍する新産業を創出する為の委員会である。
情報通信審議会イノベーション創出委員会として、破壊的イノベーションを起こし、フロンティナーとして新産業を創出する仕組みを作る事を目的としている。

◎ (公財)名古屋産業振興公社「ヒューマンインターフェイス研究会」

少子・高齢化社会を迎えようとしており、医療、福祉、健康に関連する産業は、今後大きな成長が見込めます。健康に関連する産業の中でも、ヒューマンインターフェイスに関連する分野は、特に重要な技術分野であるため、研究会を立ち上げました。

◎ (公財)科学技術交流財団「明日のビジネスに活かすロボット技術研究会」

研究会では全3回にわたって、分野ごとの現状について、デモを交えて紹介するとともに、現在抱える課題も含めたこれからの賢いロボットの利用・活用技術に関して、産学研究者から最新の情報を提供します。ロボット技術の最前線に触れて頂く場になるとともに、新たなロボットの活躍の場を見つけて頂くそのキッカケの一助となり、さらには、異業種間での交流、産学官での情報の共有、交換の場となることです。

◎ 中部ニュービジネス協議会「オープンイノベーション」

7月に「ニュービジネス講演会」、11月に「ニュービジネスフェア」を開催します。新しい事業分野に対する挑戦意欲、とりわけ、企業家のベンチャースピリットをかき立て、当地域における起業家精神の高揚を図るとともに、中部地域でのニュービジネスの現状を把握し、ニュービジネス成功の秘訣をつかみ、地域経済の発展に寄与することを目指しています。

◎ 一般社団法人クラウドサービス推進機構中部部会

情報技術もクラウドに加え、IoT、ビッグデータ、人工知能、更にロボティクスと、従来、大企業のものと思われてきた多くの技術は、中小企業の手の届く身の丈の技術になり、実施事例も数多く報告されるようになりました。これからも、中小企業の経営改善や経営改革に効果的なクラウドサービスを発掘し、認定する事業を進めると共に、中小企業、支援機関支援者に、中小企業に役立つ情報を提供し、各地の支援専門家、支援機関と連携しながら、実践的な活動を積極的に展開いたします。

◎ 一般社団法人昭和法人会

よき経営者をめざすものの団体。会員様の積極的な自己啓発を支援し納税意識の向上と企業経営および社会の健全な発展に貢献しています。

加入団体の総論

いろいろな研究会や勉強会に参画して、人工知能や健康長寿産業や半導体などの各専攻での最新技術を把握し、技術についての情報の共有が図られ有効活用ができます。また、いろいろな潜在的なお客様(研究者と組織)と知り合って、社会が必要としている技術を、企業に判り易く紹介できる事により、技術と研究者と企業のビジネスマッチングが提供できます。専門的な研究者と技術者の縦方向の「シーズ」と、世の中が必要としている「ニーズ」を横軸に活かすことにより、グローバルな素晴らしい商品が生まれる。そのイノベーションを形にするミッションが「知万宝」の使命である。